

図書館展示 9月●2007年

期間●2007年9月3日～9月28日



国立音楽大学創立 80 周年記念事業 - 新たなる創造を求めて - の 3 年間



企画●杉岡わか子（国立音楽大学附属図書館閲覧参考部）

場所●図書館ブラウジングルーム・AV 資料室

.....

国立音楽大学創立 80 周年記念事業

- 新たなる創造を求めて - の 3 年間

2006 年に国立音楽大学は創立 80 周年を迎えました。それを記念して、国立音楽大学では「新たなる創造を求めて」をキャッチフレーズに、2004 年度から 3 年間にわたり、「くにたち」でなければならないような、「くにたち」らしい、そして「くにたち」の未来につながるような様々な記念事業が企画、展開されました。

今回は、この 3 年間に実施された記念事業について、演奏会のポスター・ちらし・プログラム、シンポジウムや調査研究などで作成された刊行物を展示します。

目 次

事業内容

演奏会関係2
シンポジウム6
調査研究7
ファクシミリ版の刊行7
目録作成7
校史7
本学出版物に掲載された	
国立音楽大学創立 80 周年に関する記事8
出版物の入手について12

企画 杉岡わか子（国立音楽大学附属図書館閲覧参考部）
演奏会のポスター・ちらし・プログラムの提供 創立 80 周年記念事業推進委員会

.....

事業内容

請求記号は国立音楽大学附属図書館の所蔵資料です。XD はコンパクト・ディスク、VE は DVD、J は図書です。

演奏会関係

2004 年度

2004 年 12 月 15 日(水) 16:00 ~ 19:30 国立音楽大学講堂小ホール

レクチャーコンサート

歴史的楽器の維持と利用：コレクション管理者、保存技術者、演奏者の視点から

企画・構成：国立音楽大学楽器学資料館

第1部 講演

エレン・ラ・ルー「楽器が語る音楽史、イギリスの音楽博物館の歩み」

ローレンス・リピン「博物館のピアノ観 - その歴史と保存管理」

第2部 お話と演奏：小林道夫

演奏曲目

ベートーヴェン：6つのバガテル 作品 126

シューベルト：楽興の時 D.780

シューベルト：2つのスケルツォ D.593

講演と演奏の2部構成。演奏に使用したグランド・ピアノ(ヨハン・シャンツ製作 1820 年頃)は本学楽器学資料館所蔵のもの。

請求記号 VE1922

2005 年度

2005 年 6 月 21 日(火) 18:30 ~ 国立音楽大学講堂大ホール

聴き伝わるもの、聴き伝えるもの：20 世紀音楽から未来に向けて

第1夜：20 世紀前半の音楽

企画・構成：福士則夫・夏田昌和

シェーンベルク：室内交響曲 第1番 op.9

夏田昌和(指揮) / 国立音楽大学創立 80 周年記念アンサンブル

ドビュッシー：フルート、ヴィオラ、ハープのためのソナタ

大友太郎(フルート) / 川崎和憲(ヴィオラ) / 篠崎史子(ハープ)

ウェーベルン：5つの宗教的な歌 op.15

佐竹由美(ソプラノ) / 夏田昌和(指揮) / 国立音楽大学創立 80 周年記念アンサンブル

バルトーク：コントラスツ

横川晴児(クラリネット) / 漆原啓子(ヴァイオリン) / 花岡千春(ピアノ)

ヴァレーズ：アンテグラル

夏田昌和(指揮) / 国立音楽大学創立 80 周年記念アンサンブル

メシアン：異国の鳥たち

渋谷淑子(ピアノ) / 夏田昌和(指揮) / 国立音楽大学創立 80 周年記念アンサンブル

シェーンベルクが 1906 年に作曲した「室内交響曲」から、メシアンが 1956 年に作曲した「異国の鳥たち」までの6作品による半世紀を俯瞰するコンサート。演奏は本学教員と学生による。演奏に先立ちプレ・レクチャー「シェーンベルクからメシアンへ」(福士則夫・今村央子)(2005 年 6 月 21 日 16:30 ~ 18:00)が開催された。

請求記号 XD56655-6 (プログラム XD56654)

2005年7月16日(土)14:00～ 東京芸術劇場大ホール

国立音楽大学ブラスオルケスター第46回定期演奏会

パドヴァーノ(ハンスパーガー編曲)：戦いの歌
パッサカリア(ハンスパーガー編曲)：パッサカリアとフーガ 八短調
モーツァルト：セレナード 変口短調 K.361
ヴォーン・ウィリアムズ：スケルツォ・アラ・マルチア(交響曲第8番より)
グレインジャー：ヒル・ソング(丘の歌)第2番
ベートーヴェン：行進曲 第1番 ヘ長調 WoO.18
ヒンデミット：速い行進曲(シンフォニア・セレーナより)
シュワントナー：暗きミレニアムから
パーシケッティ：仮面舞踏会变奏曲
出演 ドナルド・ハンスパーガー(指揮)/国立音楽大学ブラスオルケスター

16世紀から現代まで音楽の歴史を俯瞰しながら、様々な時代の「クラシカル」な作曲家たちが遺した管楽アンサンブルのプログラム。招聘指揮者(ドナルド・ハンスパーガー)による演奏会。

ドナルド・ハンスパーガー：1932年ペンシルヴァニア州生まれ。1962年以来、イーストマン音楽学校で指揮とアンサンブルの教授を務める。1965年から2002年までイーストマン・ウィンド・アンサンブル(EWE)の音楽監督。現在は、その功績により同アンサンブルの名誉指揮者の称号を戴いている。

請求記号 XD56248-9 (プログラム XD56247)

2005年9月30日(金)18:30～ 国立音楽大学講堂小ホール

ピアニスト＝コンポーザーとしての女性たち：そのデュオ作品をめぐって

企画構成：小林緑

マリー・ジャエル：4手のためのワルツ集 作品8より
エイミー・ビーチ：夏の夢 6つの小品 作品47
マーガレット・ガーウッド：4手連弾のための「組曲」
セシル・シャミナード：アンダンテとスケルツェット 作品59
ジェルメーン・タイユフェール：野外の遊び
ジョン・トリンプル：2台ピアノのためのソナチネ
お話 小林緑 ピアノ 河村初音、三木香代

20世紀末までにピアノ曲を作曲した4000人以上の女性作曲家から選んだ6人による1台4手連弾作品と2台ピアノ作品を取りあげている。

平成17年度(第60回記念)文化庁芸術祭協賛公演。

請求記号 XD56666 (プログラム XD56665), VE1091 (プログラム VE1090)

2005年10月1日(土)14:00～ 一橋大学兼松講堂

国立音楽大学附属高等学校第1回招待演奏会

企画・構成：国立音楽大学附属高等学校

出演 国立音楽大学附属高等学校 武蔵野音楽大学附属高等学校 東京都立芸術高等学校
桐朋女子高等学校音楽科 洗足学園高等学校音楽科 東京音楽大学附属高等学校
東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校

東京近郊に通う高校生を招き開催した。この演奏会は、音楽を通じて市民と交流するという主旨で国立市との共催が実現した。

請求記号 XD59482-3, VE1890

2005年12月7日(水)18:30～ 東京オペラシティコンサートホール

国立音楽大学オーケストラ第104回定期演奏会

ストラヴィンスキー：バレエ音楽 火の鳥 (1919年版)

ストラヴィンスキー：詩編交響曲

ストラヴィンスキー：バレエ音楽 春の祭典

出演 岩城宏之(指揮) / 国立音楽大学合唱団 / 国立音楽大学オーケストラ

オール・ストラヴィンスキープログラムによる演奏会。招聘指揮者(故岩城宏之)による演奏会。

岩城宏之：1932年東京生まれ。東京芸術大学音楽部打楽器科に学ぶ。在学中にNHK交響楽団副指揮者となり、1956年デビュー。NHK交響楽団終身正指揮者、メルボルン交響楽団終身桂冠指揮者、札幌交響楽団終身桂冠指揮者、オーケストラ・アンサンブル金沢音楽監督、京都市交響楽団首席客演指揮者、東京混声合唱団音楽監督、石川県立音楽堂芸術総監督を兼任。

2006年6月13日逝去。大学オーケストラの指揮はこの演奏会が最後となった。

請求記号 XD57309 (プログラム XD57308)

2006年度

2006年5月10日(水)18:30～ サントリーホール

ホール・オペラ・アカデミー公演

ヴェルディ：ファルスタッフ

出演 トモコ・ヴィヴィアーニ(ソプラノ) / 天羽明恵(ソプラノ) / 牧野真由美(メゾ・ソプラノ) / 鳥木弥生(メゾ・ソプラノ) / 櫻田亮(テノール) / 大野光彦(テノール) / 小山陽二郎(テノール) / レナート・ブルゾン(バリトン) / 森口賢二(バリトン) / 小野和彦(バス) / マルコ・ボエーミ(指揮) / 国立音楽大学合唱団(合唱) / 国立音楽大学オーケストラ

レナート・ブルゾン氏を中心に、ホール・オペラ・アカデミー出身の歌手が出演。本学学生が合唱とオーケストラで共演。サントリーホール開場20周年のサントリーホールと共催事業。

ホール・オペラ・アカデミー：サントリーホールが1993年以来、日本の若い歌手たちが世界で活躍するトップ・アーティストたちと共にオペラ制作の現場を学ぶ場として展開してきた教育プログラム。

請求記号 XD58149-50 (プログラム XD58148)

この公演に先立ち、講演会「レナート・ブルゾンが語る ヴェルディ：ファルスタッフの魅力」(2006年5月2日 18:10 - 19:10 国立音楽大学講堂大ホール)が開催された。レナート・ブルゾン(演出/出演) マルコ・ボエーミ(指揮) 田口道子(通訳)

請求記号 VE1354

2006年7月9日(日)14:00～ サントリーホール

国立音楽大学オーケストラ第105回定期演奏会

マーラー：交響曲第3番

出演 準・メルクル(指揮) / 秋葉京子(アルト) / 国立音楽大学合唱団(女声合唱) / 国立音楽大学附属小学校(児童合唱) / 国立音楽大学オーケストラ

招聘指揮者(準・メルクル)による演奏会。

準・メルクル：1959年ミュンヘン生まれ。ヴァイオリン、ピアノ、指揮をハノーヴァー音楽院で学んだ後、1979年から1981年にかけてチェリビダッケに学び、指揮者としての考え方に決定的な影響を受ける。2005年9月からフランスのリヨン国立管弦楽団音楽監督。本学合唱団とは1999年のN響(第九)、2005年N響定期ベートーヴェン 荘厳ミサ曲 で共演。

請求記号 XD58029 - 30 (プログラム XD58028), VE1884 (プログラム VE1883)

2006年8月31日(木)18:30～ 松山市民会館中ホール

2006年9月1日(金)18:30～ 倉敷市芸文館

コンサート・シリーズ「モーツァルトの美意識を探る」

第1回 歌と競う管楽器

企画構成・お話:磯山雅

セレナード 第12番 八短調(ナハト・ムジーク) K.388

「ノットゥル」より(いまこそあのむごい時がきた) K.436 (黙しながら歩こう) K.437

山川啓介(詩) 鈴木輝昭(編曲):モーツァルトの百面相(8月31日のみ)

「レクイエム」 K.626より(ラクリモーザ)(9月1日のみ)

アヴェ・ヴェルム・コルプス K.618(9月1日のみ)

歌劇「後宮からの誘拐」 K.384より(元気よく戦おう)(パッカス万歳)

歌劇「フィガロの結婚」 K.492より(恋とはどんなものかしら)(とうとううれしい時がきた)

歌劇「ドン・ジョヴァンニ」 K.527より(お手をどうぞ)

歌劇「魔笛」 K.620より(恋人か女房か)(私のタミーノ!)フィナーレ(太陽の光は夜を追い払い)

出演 高橋薫子(ソプラノ)/井坂恵(メゾ・ソプラノ)/井ノ上了吏(テノール)/久保田真澄(バス)/立川和男(フルート/ピッコロ)/杉浦直基(オーボエ)/山城愛(オーボエ)/武田忠善(クラリネット/パセツホルン)/大和田智彦(クラリネット/パセツホルン)/神田将吾(パセツホルン)/松里俊明(ファゴット)/弓田佳織(ファゴット)/井手詩朗(ホルン)/佐沼美千代(ホルン)/増田琴美(コントラバス)/合唱団しらべ(8月31日)/岡山県同調会合唱団(9月1日)

国立音楽大学と愛媛同調会および岡山県同調会の共催。大学が演奏会の企画・構成・演奏者の提供、印刷物の製作、愛媛・岡山両同調会がホールの手配、聴衆の確保、当日の運営を担う形で開催された。この演奏会を契機に、2007年度も宮城県同調会および北海道同調会との共催コンサートが、去る8月31日(仙台市)と9月1日(札幌市)に開催された。

2006年10月7日(土)18:00～ 国立音楽大学講堂大ホール

聴き伝わるもの、聴き伝えるもの:20世紀音楽から未来に向けて

第2夜:20世紀後半から21世紀の音楽

企画・構成:福士則夫・夏田昌和

夏田昌和:鍵盤楽器のための音楽

夏田昌和(指揮)/国立音楽大学創立80周年記念アンサンブル

リゲティ:永遠の光

中島良史(指揮)/国立音楽大学創立80周年記念合唱団

トーマス・マイヤー=フィービヒ:パイプオルガン連弾のための「ソナタ」

トーマス・マイヤー=フィービヒ、吉田文(オルガン)

ペリオ:カーヴで見出す点...

長尾洋史(ピアノ)/夏田昌和(指揮)/国立音楽大学創立80周年記念アンサンブル

ミュライユ:空からの眺望

阿部慶(ホルン)/漆原啓子(ヴァイオリン)/丸山泰雄(チェロ)/近藤伸子(ピアノ)/夏田昌和(指揮)

福士則夫:時の橋

赤尾三千子(能管)/宮田まゆみ(笙)/夏田昌和(指揮)/国立音楽大学創立80周年記念アンサンブル

ライヒ:シティ・ライフ

夏田昌和(指揮)/国立音楽大学創立80周年記念アンサンブル

第2次世界大戦後の4作品をとりあげる。本学教員(福士則夫、トーマス・マイヤー=フィービヒ、夏田昌和)による3つの委嘱作品を含む演奏会。

この演奏会は、平成18年度文化庁芸術団体人材育成支援事業に採択され研究助成を受ける。演奏に先立ちプレ・レクチャー「セリエリズムからの脱却 - 4つの道」(清水祥平)(2006年10月7日16:30～17:30)が開催された。

請求記号 XD58750-1 (プログラム XD58749)

2006年11月17日(金)14:00～16:10 一橋大学兼松講堂

国立音楽大学附属高等学校第2回招待演奏会

企画・構成:国立音楽大学附属高等学校

出演 国立音楽大学附属高等学校 高崎経済大学附属高等学校 常盤木学園高等学校 山形県立山形北高等学校 北星学園高等学校 長野県小諸高等学校

平成18年度全国音楽高等学校協議会全国大会のプログラムのひとつとして開催された。地方の音楽高等学校から招待。

請求記号 XD59484, VE1891

シンポジウム

2006年9月9日(土)13:00～17:00 国立音楽大学講堂小ホール

新しい音楽教育...創造と表現の可能性

企画・構成:福士則夫

創造と表現の視点から、音楽教育者・作曲家・演奏家により、音楽教育の基軸と可能性を論議し、その将来性を明らかにするシンポジウム。基調講演(湯浅譲二)、シンポジウム(パネリスト:井上恵理・柴田礼子・降矢美彌子)、シンポジウム(パネリスト:高橋悠治・葉孝之・吉原すみれ)からなる。コーディネーターは坪能由紀子。

このシンポジウムのまとめとして『シンポジウム 新しい音楽教育 - 創造と表現の可能性』が刊行された。

福士則夫編『シンポジウム 新しい音楽教育 - 創造と表現の可能性』

国立音楽大学 2007 52p 請求記号 J110-794

2006年10月21日(土)14:00～ 国立音楽大学6号館大講義室

くにたちの音楽教育80年 教員養成からみた歴史と未来

昭和25年に教育音楽学科を新設以来、本学が音楽科教員養成に果たした役割を振り返り、これからの教員養成のあり方を展望する目的で開催された。

『音楽教育学科の歩み』はシンポジウム当日に配布された冊子。シンポジウムの報告書として『シンポジウム くにたちの音楽教育80年 教員養成からみた歴史と未来(報告書)』を出版。我が国の学校教育における音楽教育に対して、本学が果たしてきた役割や意義について様々な面から調査研究し冊子にまとめた。

このシンポジウムおよび2冊の出版物は、平成18年度文化庁芸術団体人材育成支援事業に採択され研究助成を受けた。

藤沢章彦企画構成『音楽教育学科の歩み』

国立音楽大学 2006 133p 請求記号 J109-767

音楽教育学科80周年記念事業委員会編『シンポジウム くにたちの音楽教育80年 教員養成からみた歴史と未来(報告書)』

国立音楽大学 2007 29 [+21]p、折り込1枚 請求記号 J110-796

研究調査

『外国における音楽専門教育の調査』委員会編 『外国における音楽専門教育の調査・高等音楽教育機関における専門教育体制および内容の国際比較(調査・研究)報告書』
国立音楽大学 2007 221p 請求記号 J110-792

音楽の領域でも進展が予想される国際標準化に備えて、外国における音楽専門教育の基礎的調査に基づき、6カ国13の音楽高等教育機関の訪問調査を行い、その結果をまとめた冊子。

ファクシミリ版の刊行

『ヨハン・ゼバスティアン・バッハ:満ち足りたプライセの町 BWV216 オリジナル・パート譜ファクシミリ版』[付:解説/鑑定報告 47p]
東京書籍 2005 請求記号 J104-948

2004年に本学が所蔵することになったバッハのカンタータの楽譜「満ち足りたプライセの町 BWV216」(ソプラノとアルトのパート譜)のファクシミリ版を出版。日本語、ドイツ語、英語による詳しい解説および鑑定報告(磯山雅・小林義武)付。

なお、カンタータ復元演奏会(主催:サントリーホール いずみホール 国立音楽大学 毎日新聞社)が、2005年3月20-21、23日(サントリーホール)、2005年3月25日(大阪 いずみホール)で開催された。復元および指揮はジョシュア・リフキン。

目録作成

根岸正海・吉野雪子編 『国立音楽大学附属図書館竹内道敬寄託文庫目録(その十一) 追加篇(四) 宮古路節・豊後節・その他の部』
国立音楽大学 2006 363p 請求記号 J107-859

竹内道敬氏(元国立音楽大学教授)が新たに寄託された史料(音曲正本)を刊行。「竹内道敬寄託文庫目録」の11巻目にあたる。この冊子に収録された資料の電子版は、図書館参考図書室の情報端末から利用できます。

国立音楽大学附属図書館編 『国立音楽大学附属図書館所蔵貴重所解題目録』
国立音楽大学 2007 73p 請求記号 J110-621

本学附属図書館が所蔵する貴重資料14860点から、学術的価値のとりわけ高い30点(西洋音楽関連資料25点、日本音楽関連資料5点)を厳選し、解題を施した写真付の冊子。解題は、各分野の専門家による最新の研究成果をふまえわかりやすく書かれている。

校史

演奏の80年史編集グループ編 『国立音楽大学演奏の80年史 東京高等音楽学院・国立音楽学校時代 1926年-1950年3月』
国立音楽大学 2007 489p 請求記号 J110-790

演奏の80年史編集グループ編 『国立音楽大学演奏の80年史 1926-2006』[DVD版]
国立音楽大学 2007 請求記号 J110-790

創立時より現在までの演奏活動に関わる資料を可能な限り収集し、冊子形態とDVD版を作成。冊子は、創立時から国立音楽大学が認可された1950年3月までの、演奏会プログラム、雑誌・新聞等に掲載された演奏会関連記事、教職員名簿、年表を収録。

DVD版は、創立時から2006年までの演奏会記録を収めた。さまざまな角度から演奏会の内容や写真、エピソード等を検索できる。

本学出版物に掲載された国立音楽大学創立 80 周年に関する記事

請求記号は国立音楽大学附属図書館の所蔵資料です。P は逐次刊行物です。

『くにたち音信』 請求記号 P1828

高野紀子：自由、自主、自律の精神で [巻頭言]

21号 2004.4 p.1 - 2

礒山雅：バッハの幻の楽譜発見さる

22号 2004.6 p.13

創立八十周年の記念事業について

23号 2004.9 p.2

[歴史的楽器の維持と利用、バッハ：満ち足りたプライセの町 BWV216 ファクシミリ版、2005 年度 2006 年度の事業企画]

創立 80 周年記念事業ニュース

レクチャーコンサート歴史的楽器の維持と利用：コレクション管理者、保存技術者、演奏者の視点から

24号 2004.11 p.2

創立 80 周年記念事業ニュース

カンタータの楽譜、ファクシミリ版として出版

盛会だった「レクチャーコンサート」

25号 2005.1 p.4

高野紀子：激動期の大学 [巻頭言]

26号 2005.4 p.1 - 2

創立 80 周年記念事業ニュース

聴き伝わるもの、聴き伝えるもの：二十世紀音楽から未来に向けて

カンタータの楽譜ファクシミリ版の出版

26号 2005.4 p.5

2005 年度コンサートスケジュール

26号 2005.4 p.16

創立 80 周年記念事業ニュース

コンポーザー＝ピアニストとしての女性たち：そのデュオ作品をめぐって

ニュース 1 [聴き伝わるもの、聴き伝えるもの：20 世紀音楽から未来に向けて]

ニュース 2 [バッハ：満ち足りたプライセの町 BWV216 ファクシミリ版]

27号 2005.6 p.9

創立 80 周年記念事業ニュース

国立音楽大学附属高等学校招待演奏会 第一回

聴き伝わるもの、聴き伝えるもの：二十世紀から未来に向けて 第一夜：二十世紀前半の音楽（報告）

演奏会ニュース [ピアニスト＝コンポーザーとしての女性たち：そのデュオ作品をめぐって]

28号 2005.9 p.2

創立 80 周年記念事業ニュース

外国における音楽専門教育の調査：高等音楽教育機関における専門教育体制及び内容の国際比較（調査研究）

ピアニスト＝コンポーザーとしての女性たち：そのデュオ作品をめぐって

国立音楽大学附属高等学校第一回招待演奏会

29号 2005.11 p.2

T・H：編集後記 [くにたちの音楽教育八十年、演奏の八十年史]

29号 2005.11 p.11

創立 80 周年記念事業ニュース

指揮者を招聘 [ドナルド・ハンスパーガー、岩城宏之、準・メルクル]

共同企画 [ヴェルディ：オペラ「ファルスタッフ」]

30号 2006.1 p.3

創立 80 周年記念事業ニュース

外国における音楽専門教育の調査：高等音楽教育機関における専門教育体制及び内容の国際比較（調査研究）

国立音楽大学附属図書館竹内道敬寄託文庫目録（その十一）追加篇（四）

レナート・ブルゾン先生が語る「ファルスタッフの魅力」

学生向けチケットの廉価販売

2006 年度演奏会

31号 2006.4 p.9

創立 80 周年記念事業ニュース

同調会共催音楽会について

シンポジウム「新しい音楽教育創造と表現の可能性」

32号 2006.6 p.9

創立 80 周年記念事業 歌劇ファルスタッフ盛会裏に終了

32号 2006.6 p.10

地方同調会との共催コンサート 盛会裡に終了！

33号 2006.9 p.2

創立 80 周年記念事業ニュース

シンポジウム「くにたちの音楽教育 80 年：教員養成からみた歴史と未来」

演奏会「聴き伝わるもの、聴き伝えるもの：二〇世紀音楽から未来へ」第二夜：二〇世紀後半から二十一世紀の音楽

33号 2006.9 p.9

T・H：編集後記 [2006 年度の記念事業、「演奏の 80 年史」DVD 版について]

33号 2006.9 p.11

創立 80 周年記念事業ニュース

報告・シンポジウム「新しい音楽教育：創造と表現の可能性」

報告・演奏会「聴き伝わるもの、聴き伝えるもの：20 世紀の音楽から未来に向けて」

第二夜：20 世紀後半から 21 世紀の音楽

34号 2006.11 p.2

T・H：編集後記 [愛媛・岡山同調会との共催コンサート]

34号 2006.11 p.11

創立 80 周年記念事業ニュース

「くにたちの音楽教育 80 年：教員養成からみた歴史と未来」

35号 2007.1 p.9

創立 80 周年記念事業ニュース

「国立音楽大学演奏の 80 年史」

36号 2007.4 p.16

『同調会ニュース』 請求記号 P1247

国立音楽大学創立 80 周年記念事業一覧

創立 80 周年記念事業出版物等の作成にあたり、特段のご理解を!!

81号 2005.3.15 p.3

国立音楽大学創立 80 周年記念事業一覧

創立 80 周年記念事業出版物等の作成にあたり、特段のご理解を!!

82号 2006.3.6 p.3

『ぱるらんど』 請求記号 P1154

礒山雅：現物(館長室だより 24) [バッハのオリジナル・パート譜「満ち足りたプライセ
の町 BWV216」]

240号 2004.6.15 p.7

杉岡わか子：バッハの楽譜がやってきた日 (貴重資料と資料保存 1)

240号 2004.6.15 p.5

杉岡わか子：没食子インクによるインク焼け (貴重資料と資料保存 2)

241号 2004.9.6 p.12

竹内道敬寄託文庫目録 (その十一) 刊行のお知らせ

250号 2006.6.9 p.11

「国立音楽大学附属図書館所蔵貴重書解題目録」が刊行される

255号 2007.6.11 p.8

パンフレット

吉田泰輔：創立八十周年記念事業に寄せて

パンフレット「2005 年度国立音楽大学主催創立 80 周年記念事業 I コンサート & 公開レ
ッスン」

2005.4 p.2

パンフレット「2006 年度国立音楽大学主催創立 80 周年記念事業 コンサート & 公開レ
ッスン」

2006.4 p.2

出版物の入手について

『ヨハン・ゼバスティアン・バッハ:満ち足りたプライセの町 BWV216 オリジナル・パート譜ファクシミリ版』

10,500 円(税込)

問合せ： 東京書籍 出版営業部 (Tel 03 - 5390 - 7531)

『国立音楽大学附属図書館竹内道敬寄託文庫目録(その十一)追加篇(四)宮古路節・豊後節・その他の部』(根岸正海・吉野雪子編)

8,000 円(税込、送料込)

問合せ： 国立音楽大学附属図書館 (Tel 042 - 536 - 0799)

『国立音楽大学演奏の 80 年史 東京高等音楽学院・国立音学校時代 1926 年 - 1950 年 3 月』
(演奏の 80 年史編集グループ編)

書籍 B5 版 489 頁(DVD 版付)8,000 円(税込、送料・手数料別)

『国立音楽大学演奏の 80 年史 1926 - 2006』(演奏の 80 年史編集グループ編)

DVD 版 2,000 円(税込、送料・手数料別)

【申込み・購入方法(通信販売の場合)】

郵便番号・住所・氏名・電話番号・ファックス番号・購入商品名(または どちらかを明記)、数量を記入のうえファックスで申込む。

Fax 042 - 572 - 4508 (株)国立楽器北口本店(担当:楽譜係)

Fax 042 - 535 - 9518 国立音楽大学内(株)国立楽器音大店

【支払い方法】

宅配便で届けますので、商品代金、送料・手数料を配送業者に現金で支払ってください。

下記の出版物については、配布できるものが若干あります。配布を希望される方は、図書館受付カウンターまでお申し出下さい。(無料)

『音楽教育学科の歩み』(藤沢章彦企画構成)

『シンポジウム くにたちの音楽教育 80 年 教員養成からみた歴史と未来(報告書)』

(音楽教育学科 80 周年記念事業委員会編)

『外国における音楽専門教育の調査・高等音楽教育機関における専門教育体制および内容の国際比較(調査・研究)報告書』(「外国における音楽専門教育の調査」委員会編)

国立音楽大学創立 80 周年記念事業

- 新たなる創造を求めて - の 3 年間



創立時の東京高等音楽学院(国立音楽大学の前身)正門
(場所：現在の国立音楽大学附属中学校・高等学校、国立市)
(出典：大正 15 年 東京高等音楽学院落成記念絵葉書)



国立音楽大学(場所：現在の国立音楽大学附属中学校・高等学校、国立市)鉄筋コンクリート造りの新校舎とかまぼこ型の講堂(音楽堂)1962年頃。当時三多摩随一の音楽堂として知られ、特に、土曜コンサートは国立町(国立市)の名物であった。
(出典：国立音楽大学創立 70 周年記念絵葉書)



国立音楽大学上水台校舎(場所：立川市柏町)
1966年4月、上水台校舎で授業開始。
1978年4月、大学位置変更(立川市)。
(出典：絵葉書 発行年不明)

展示パンフレットは図書館ホームページからも入手できます。(バックナンバーも公開しています。)

<http://www.lib.kunitachi.ac.jp/tenji/tenji.htm>